

TOTO

東陶機器株式会社

アクアオート(自動水栓) 電気温水器内蔵タイプ TEL32AEAX TEL32AEBX

TOTO

ご愛用のしおり

商品のお問合せはTOTOお客様相談室へ



0120-03-1010

受付時間9:00～17:30(土・日・祝日を除く)

アフターサービスについてのご用命は東陶メンテナンス部へ



0120-1010-05

受付時間9:00～20:00

※詳しくは本紙のアフターサービスページをご覧ください。

■このたびは、TOTOアクアオート(自動水栓)をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。

このしおりをよくお読みのうえ、正しくお使いください。

安全にお使いいただくために	1～3
特徴・各部のなまえ	4
使用前に	5～6
つかいかた	7～8
凍結予防について	9
使用上の注意	10～12
手入れのしかた	13～16
修理を依頼される前に	17
アフターサービス	18
仕様	18



本社 〒802 北九州市小倉北区中島2-1-1……………ビル電話受付台(093)951-2111

'95.6







再生紙を使用しています。 069902Z

安全のために必ずお守りください


ご使用前にこの「安全上の注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
この説明書では、機器を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味はつぎのようになっています。

表示	意味
	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性があることを示しています。


お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。
また下に示す記号は説明書や製品に表示してお客様に安全に正しく製品をお使いいただくようにしたものです。内容をよく理解して正しくお使いください。


	一般的な指示		電源プラグをコンセントから抜く
	一般的な禁止		風呂、シャワーなど水場での使用禁止
	必ずアース線を接続せよ		分解禁止

警告


 水がかかったり、表面に結露を生じるとような湿気の多い場所、特に浴室やシャワールームで使用しないでください。(故障、感電の原因になります)




 アース工事がされているか確認してください。故障や漏電のときに感電する恐れがあります。アースの取付けは販売店にご相談ください。

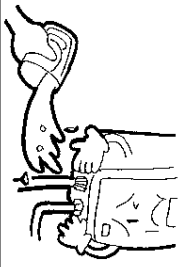
 修理技術者以外の方は絶対に分解したり修理・改造は行なわないでください。(故障、感電の原因になります)


注意

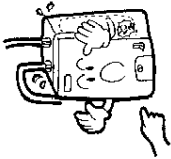
 お湯は飲料水として使用しないでください。
(水質が変化した場合、下痢、腹痛) など、体をこわす場合があります。)




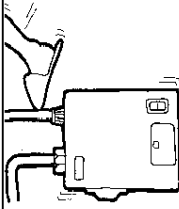
 水をかけないでください。
(漏電等の故障の原因になります)




 タンクが空のときには、絶対電源スイッチを入れしないでください。
(故障・火傷の原因になります)




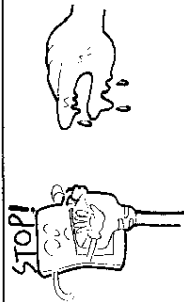
 連結管等、接続配管やセンサーコードなどに無理な力や衝撃を加えないでください。
(漏電・漏水の故障の原因になります)



▲ 注意

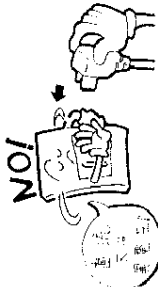
 吐水口をふさがないでください。
(漏水の故障の原因になります)

 電源プラグを濡れた手でさわらないでください。
感電の原因になります。



おねがい

直流電源や異電圧の電源での使用は避けてください。
(火災の原因になります。)



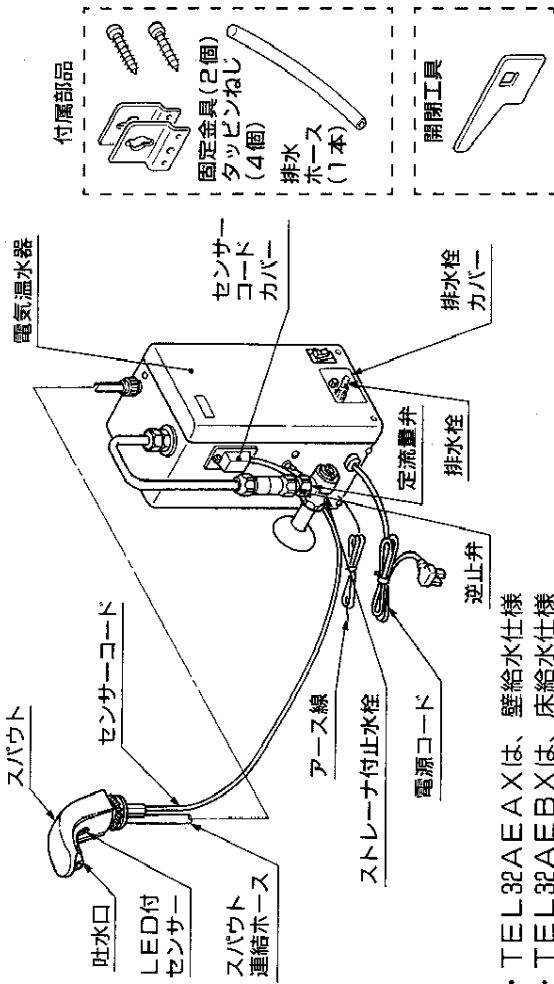
雷が発生しているときは、電源プラグも抜いてください。
(故障の原因になります。)



長時間使用しないときは、電源プラグを抜いておいてください。

特長・各部のなまえ

1. 自動的に吐水・止水できます。
LED付センサーによって、吐水口に手を近づけると、自動的に吐水、止水ができます。
2. 衛生的です。
水洗金具に手を触れることなく吐水・止水ができますので、便利で衛生的です。
3. 無駄な水を消費しません。
自動的に止水を行うので止水忘れがなく、無駄な湯や水を流すこともなく、節水を図ることができます。
また、状況に応じて自動的に感知距離を設定しますので、誤感知による吐水を防止します。
4. 定流量弁を内蔵しております。
定流量弁の採用により吐水の出過ぎをカットします。ただし、吐水量をさらに絞る必要がある場合は、ストレーナ付止水栓で調節できます。
5. ストレーナを設けています。
配管中の砂やごみが機能部に入らないようストレーナを設けています。
6. すぐに湯が使えます。
電気温水器からスパウトまでの配管が短いためすぐに湯が出てきます。
7. 電気温水器の操作は簡単です。
ヒータースイッチを「入」にすると、サーモスタットの働きで温水ヒーターが自動的に通電・停止を行います。

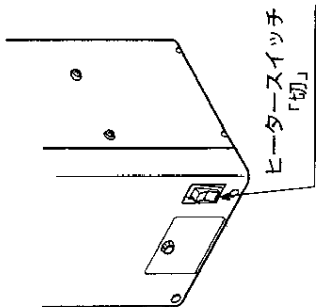


- ・TEL32AEXは、壁給水仕様
- ・TEL32AEBXは、床給水仕様

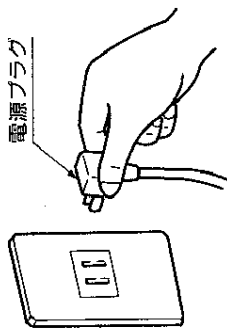
使用前に

正常に機能が発揮できるよう、ご使用前に次の確認を行ってください。

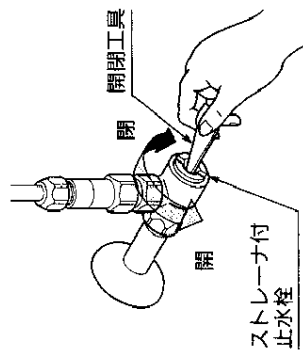
- 空だき防止のためヒータースイッチが「切」になっているのを確認してください。
 <注意>
 タンクに水が入っていないままヒータースイッチを入れると空だきとなり故障の原因となります。



- 電源プラグをコンセントにしっかり差込んでください。

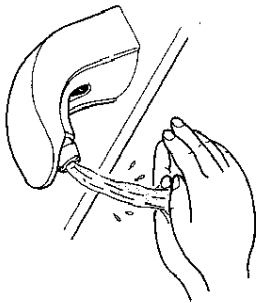


- 止水栓をあけてください。

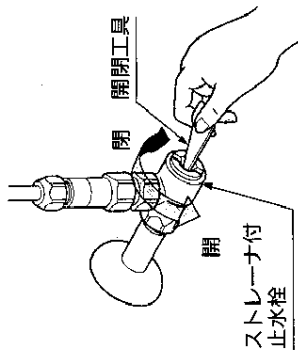


タンクへの給水

- 吐水口に手を近づけると光電センサーが自動的に通水路が開きます。この時、水が吐水口から出るまで約20秒かかりますので、それまで手を動かさずそのまま近づけておいてください。



- 水が出はじめるとタンクは満水です。配管やタンク内の汚れを除くため、しばらく洗い流してください。
- 配管接続部分に水漏れがないか確認してください。

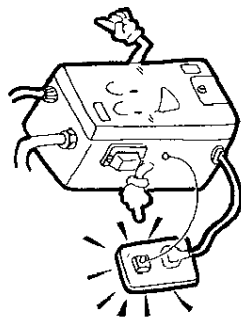


タンクは満水になって
いるか

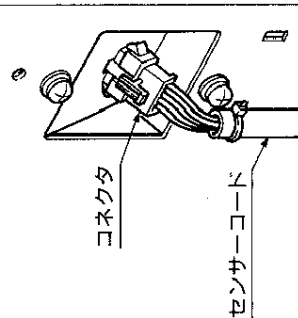
- 吐水を絞る必要がある場合は、付属の開閉工具でストレーナ付止水栓を回して調節してください。

アース工事の確認

- 万一の感電防止のためアース工事が行われていることを確認してください。

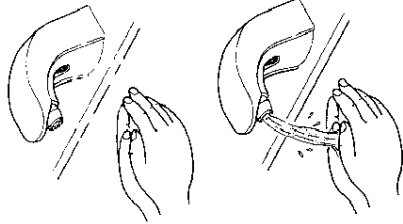


- スパウトのセンサーコードのコネクタが確実に差込まれていることを確認してください。



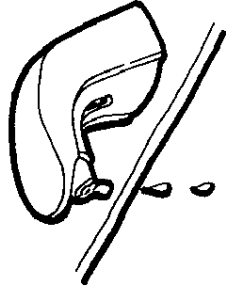
つかいかた

吐水
と
止水



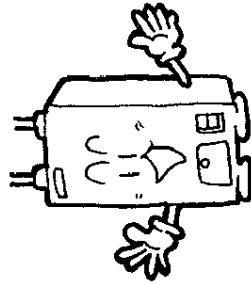
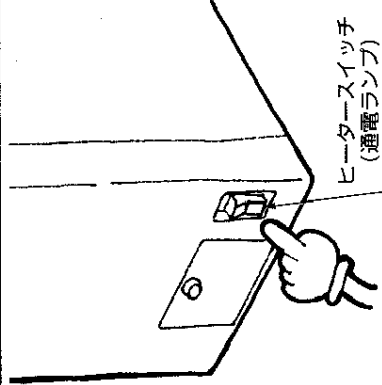
- スパウトの吐水口に手を近づけるとLED付センサーが感知し水が出ます。
- 手を離すと1~2秒後に止水します。
- 約20秒間連続して感知すると自動的に止水します。
- 再び吐水させたい場合には、一度手を離し、再度手を近づけてください。

故障では
ありません



- 湯上げ中は、吐水口から水が出ます。これは、内部の膨張水を排出しているもので、故障ではありません。

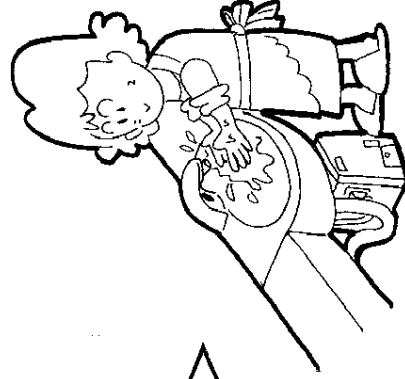
湯の沸かし
かた



- 電気温水器のヒータースイッチを「入」にしてください。温水ヒーターに通電されます。(通電中は、ヒータースイッチの通電ランプが点灯します。)

- ヒータースイッチを「入」にしてから約5分でおよそ80℃に沸き上がります。
(入水温度約15℃のとき)
沸き上がるとサーモスタットが作動し自動的に通電が止まります。(このとき通電ランプも消灯します。)湯温が下がると再び温水ヒーターに通電されます。
(再び通電ランプが点灯します。)

湯の上手な
つかいかた



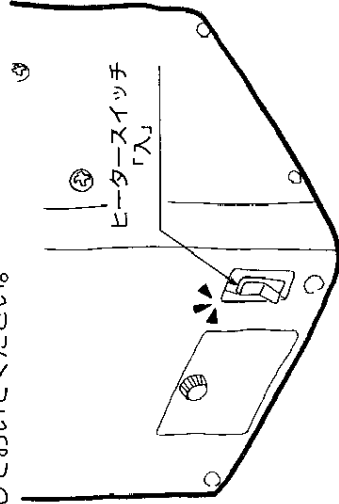
- 連続給湯して湯を使いすぎると沸上がるまで時間がかかりますので、湯は少量ずつお使いください。
<注意>
湯は飲料水として使用しないでください。

凍結予防について

凍結のおそれがある場合は次の処置をしてください。

(電気温水器内に水がある場合)

- 電気温水器のヒータースイッチは絶対に切らないで「入」のままにしておいてください。



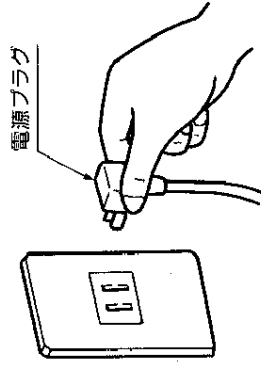
- 長期間使用しない場合には、ヒータースイッチを「切」にし、タンクの水を抜いてください。

(電気温水器内の水を抜く場合)

- 水抜きの手順は、12ページの「タンク内の掃除」にそって行ってください。

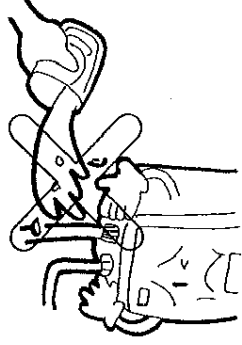
<注意>

空だき防止のため、電源プラグをコンセントから抜いておいてください。



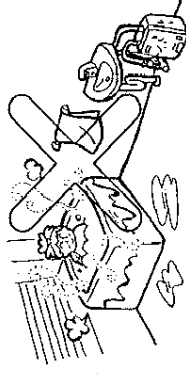
使用上の注意

水を
かけない



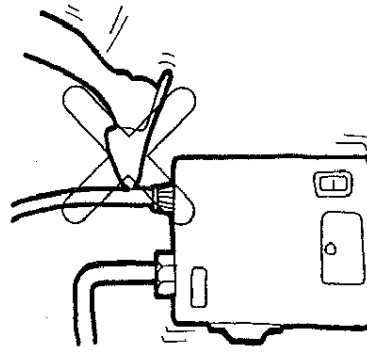
水をかけないでください。
(漏電等の故障の原因になります。)

浴室で
使わない

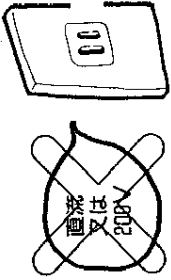


浴室では、使用しないでください。
(故障や事故の原因になります。)

衝撃を
与えない

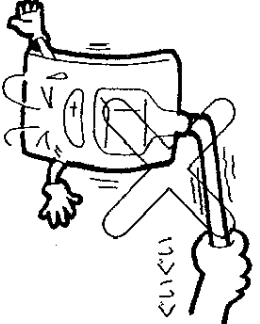


連結管に無理な力を加えないでください。
(抜けて漏水することがあります。)

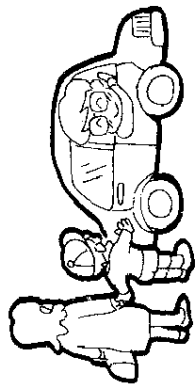


直流電源や200V電源での使用は避けてください。

コード・コンセントは適切なものを



コードを乱暴に扱ったり、ガタついているコンセントを使わないでください。(火災の原因になります。)

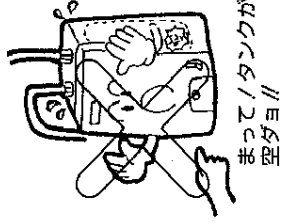


長期間使用しないときは、凍結のおそれがない限り電源を抜いてください。



雷が発生しているときは、電源プラグを抜いてください。(故障の原因になります。)

電源プラグを抜く



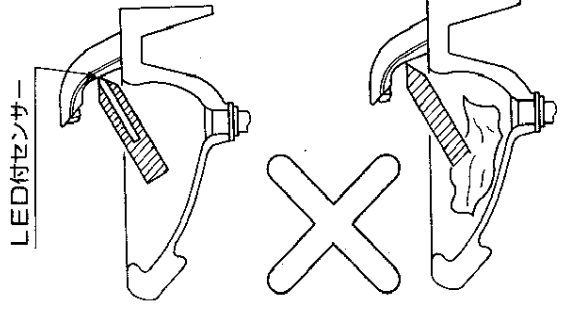
空だきしない

タンクが空のときは、絶対ヒータースイッチを入れないでください。(空だきとなり、故障の原因となります。)



吐水口をふさいだりしない

吐水口をふさいだりしないです。 (タンクに異常圧がかかり故障の原因になります。)



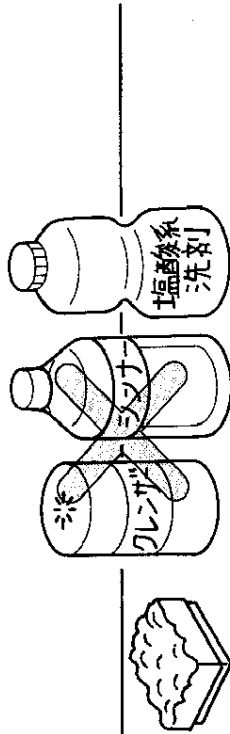
LED付センサーの感知距離は次のようになっています。感知距離(手のひら)約10cm~20cm ※セットされる陶器により感知距離を自動設定します。

LED付センサーの感知距離は次のようになっています。感知距離(手のひら)約10cm~20cm ※セットされる陶器により感知距離を自動設定します。

感知距離内に障害物がいらないようにしてください。(誤動作の原因になります。) また、水石けん等と合わせて使用する際水石けんの泡により、誤動作することがあります。

手入れのしかた

お手入れの際は、クレンザー・みがき粉や粗い粒子を含む洗剤・塩酸系洗剤・シンナー・ベンジン及びびナイロンたわなどは、器具の表面を傷つけたり、侵したりしますので使用しないでください。
特に、光電センサー表面は傷つけないよう、ご注意ください。



金具の 手入れ

めっきされた金具が、いつまでも美しさを保つように、ふだんは柔らかい布でみがき、ときにはミネラル油やカーワックスなどをまかせた布でみがいてください。
お手入れが十分ですと、美しい輝きを失いません。

駆動部の 手入れ

駆動部が汚れたら、適度に薄めた中性洗剤をふくませた布でふきとってください。
そのあと水でぬらした布をよく絞って、洗剤をふきとり、最後からふきしてください。

光電センサ ーの手入れ

光電センサーの表面は、週1~2回程度、柔らかい布でふいてください。汚れがひどいときは、適度に薄めた中性洗剤をふくませた布で、ふきとってください。そのあと水でぬらした柔らかい布をよく絞って、洗剤をふきとり、最後に柔らかい布でからふきしてください。

ストレーナの の掃除

ご使用になられているうちに吐水量が少なくなったりときには次の手順でストレーナを掃除してください。

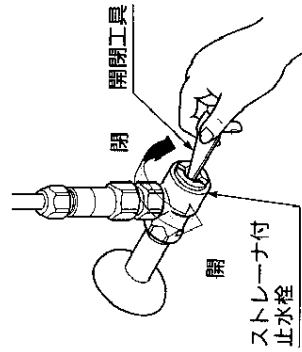
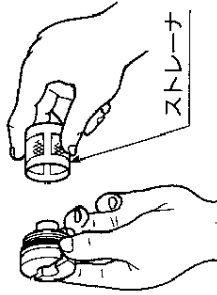
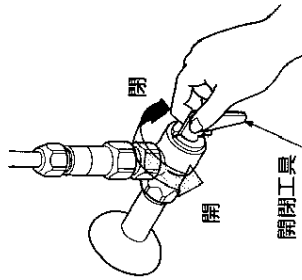
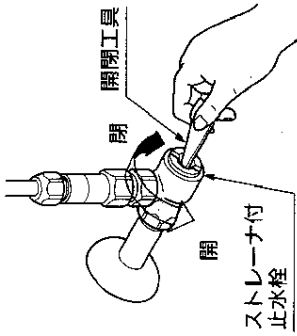
1. 駆動部のストレーナ付止水栓を付属の開閉工具で閉めます。

2. ストレーナふたを開閉工具ではずします。

3. ストレーナを取出してブラシなどで掃除し水洗いをします。

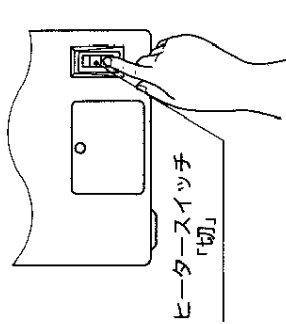
4. ストレーナをもとの位置にもどし、ストレーナふたを取付けます。

5. 適正な吐水量にストレーナ吐水栓を回し調節します。

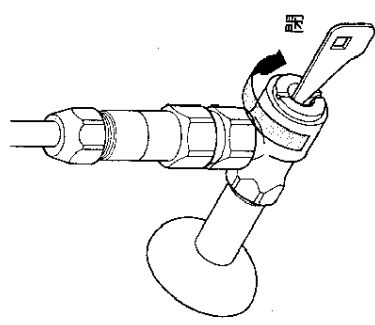


長期間の使用でタンクの底部に水あかや沈着物がたまることがあります。3ヶ月に1回、タンク内の水を抜き掃除してください。また、水にごりがなくなると給水、排水をくり返してください。

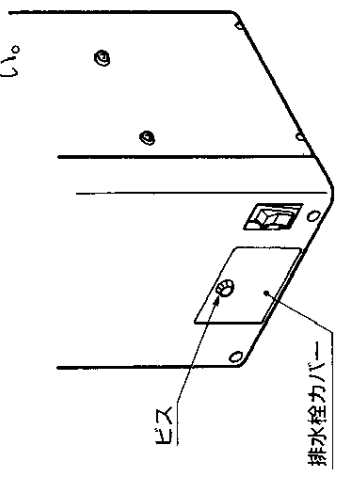
1. ヒータースイッチを「切」にします。



2. ストレーナー付止水栓を開閉工具で閉めてください。

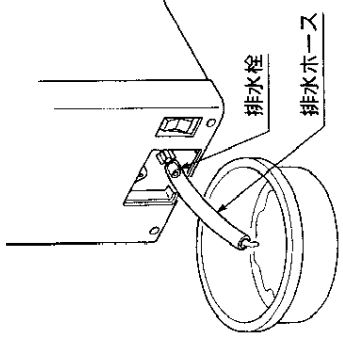


3. 排水栓カバーのビスを左に回して排水栓カバーを外してください。



タンク内の掃除

排水栓に付属の排水ホースを接続し、右図のように洗面器などで受けて排水栓を左方向に回してください。(排水後、排水栓は水漏れがないようにしっかり閉めてください。)



タンク内の掃除

- ※給水する時は、必ず排水栓を閉めてから行ってください。
- ※給水は、5ページの「タンクへの給水」にそって行ってください。
- ※給水後は、水漏れのないことを確認してください。
- ※タンクが満水になったことを確認してから、ヒータースイッチを「入」にしてください。

＜次の場合は、故障ではありません＞

- (1)沸き上がり近くなると電気温水器より、音がする場合がありますが、これは、お湯が沸いている音で、沸上がると音が止まります。
- (2)ヒータースイッチを入れてから沸上がるまで吐水口から湯が適下しますが、これはタンク内の水の膨張によるもので沸上がると止まります。
- (3)冬期使用后、最初に冷たい水が出る場合がありますが、これは配管内に残水があるためです。

定期点検のおすすめ(有料)

- 安心して末長く快適にご使用いただくため、お買い上げより3年経過した場合は、定期点検をおすすめいたします。
なお点検は、お取付店、販売店又は東陶メンテナンス㈱にご依頼ください。

修理を依頼される前に

- 故障したときの修理は、お取引工事店にご依頼ください。なお、ご不明な点がございましたら、支店・営業所にお問合わせください。
- 次のような場合は、故障ではありません。修理を依頼される前にお調べください。

現象	お調べいただくところ	処置のしかた	参照ページ
	ストレーナ付止水栓は開いていますか。	閉まっていれば、開く。	5
	ストレーナ付止水栓にごみ等がつまっていますか。	ごみがつまっていれば掃除をする。	14
	電源プラグはコンセントに入っていますか。	入っていないければ入れる。	5
吐水しない	センサーコードのコネクタは確実に差込まれていますか。	差込まれていないければ差し込む。	5
	停電中又は断水中ではありませんか。	そうであれば回復するまで、お待ちください。	—
	光電センサーの前に障害物はありませんか。	あれば取除く	12
	光電センサーの表面が汚れていませんか。	汚れていれば、きれいにする。	13
	電源プラグがコンセントに入っていますか。	入っていないければ入れる。	5
湯が出ない	ヒータースイッチが「入」になっていますか。	入っていないければ入れる。	7
	ヒータースイッチ「入」後、約5分以上たっていますか。	5分間お待ちください。	7
	停電中または断水中ではありませんか。	そうであれば回復するまでお待ちください。	—
すぐ水になる	水勢が強すぎませんか。	ストレーナ付止水栓で流量を調節してください。	6
	光電センサーの前に障害物はありませんか。	あれば取除く	12
止水しない	光電センサーの表面が汚れていませんか。	汚れていれば、きれいにする。	13

万一上記の箇所を調べてみても、止水しない場合は、ストレーナ付止水栓を閉じてください。

アフターサービス

- アフターサービスを依頼される前に17ページの修理を依頼される前にの項をもう一度ご確認ください。
- それでも不具合な場合、あるいは不明な場合はご自分で修理せず、販売店・工事店または当社支店・営業所にご連絡ください。
- アフターサービスをお申しつけのときは、次の事をお知らせください。

- ①製品名：アクアオート(自動水栓)電気温水器内蔵タイプ
- ②形式：TEL32AEAX
TEL32AEBX
- ③故障の現象(できるだけ詳しく)
- ④取付年月日
- ⑤お名前・住所・電話番号
- ⑥道順

仕様

項目	仕様	TEL32AEAX	TEL32AEBX
給水	仕様	壁給水	床給水
電源	電圧	AC100V、50/60Hz(共通)	
電源	消費電力	約500W	
タンク	容量	有効長1.1m 1.5L	
沸上がり時間	時間	約5分 (入水温約15℃→38℃)	
製品寸法	方法	170mm(幅)×150mm(奥行)×305mm(高さ)	
給水方式	式	元止め式	
沸上がり温度	度	約38℃	
安全装置	位置	温度過昇防止器(手動復帰式パイメタル)	
給水圧力	最低必要水圧	0.05MPa(0.5kgf/cm ²)(流動時)	
	最高水圧	0.74MPa(7.5kgf/cm ²)	
周囲使用温度範囲	範囲	0～40℃	
周囲使用湿度範囲	範囲	90%RH以下	